

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C13

申請日	2015/2/16	承認日	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日	承認者	印

mFOLFOX6(Adjuvant)	病名	大腸癌	外科	提出医
<b>対象</b>	R0切除が行われたStageⅢ大腸癌もしくは再発リスクの高いStageⅡの大腸癌(I.C必須)			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)															
			1	7	15	20	22	25	30									
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	div	○															
オキサリプラチン	85mg/m <sup>2</sup>	div	○															
フルオロウラシル	400mg/m <sup>2</sup>	div	○															
フルオロウラシル	2,400mg/m <sup>2</sup>	civ	○→															

投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース  
6ヶ月(計12コース)

←————— 1コース —————→

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
  - ② メイン【赤-1】生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート4.95mg /div30分
  - ③ メイン【赤-2】5%ブドウ糖液100mL /div 30分
  - ④ メイン【赤-3】5%ブドウ糖液250mL+オキサリプラチン /div 2時間
  - ④' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間
  - ⑤ メイン【白】生理食塩液50mL+フルオロウラシル400mg/m<sup>2</sup> /div 全開
- } 同時に

⑥           メイン【黄】生理食塩液1000mL＋フルオロウラシル2400mg/m<sup>2</sup> /civ 46時間

                  【ルアーロック】へパリンNaロックシリンジ（終了後ポートフラッシュ）

※ インフューザーポンプ使用の場合（外来化学療法）

携帯型⑥' 生理食塩液100mL＋フルオロウラシル

（生食の量は最終用量が140mLになるように薬剤科で調整） /div 46時間 （3.7mL/hr）

当院患者治療目的以外は  
使用不可